

令和2年度 事業計画書

自 令和2年 4月 1日

至 令和3年 3月 31日

1. スローガン

最強スクラム！全員YEG

～目標目指して一步前進、更なる上のステージへ～

2. 会長所信

東海商工会議所青年部（以下 東海YEG）とはどんな事をしてる団体？皆さんはこの質問にどう答えますか？

地域貢献、自己研鑽、仲間作り・・・答えは様々であるとは思いますが、その為にどんな動きをしていますか？

現在の東海YEGは「活動することに意味がある」「意味のないことだからやる必要がない」「入会しているからなんとなく活動している」大きく分けてこの3パターンの思いのメンバーで分かれています。ここに私はもう一つ「活動する意味を自分で作る」という選択肢を与えることで随分活動しやすくなるのではないかと考えました。

会とは会長が作っているのではない、そこに属している皆さんが何をするか考え行動に移した結果で形成されていくもので、一人一人がこうしたいと思ったものが順に形となり評価され次第に価値のある会となるのではないのでしょうか。

ただそれを電柱の陰から見て他人任せにしているは何も思い通りにはならない。どうして欲しいかは伝えないとわからない、そうこうしているうちに活動期間はあっという間に終わってしまいます。

そこにどんな発展・成長があるのでしょうか、これこそが東海YEGが足踏みしている一つの原因であると考えています。

そこで今年度はメンバーが思っている青年部への意見を取り入れ、交換・共有できる環境を作り、どこに向けても胸を張って「これが東海YEGだ！！」言える魅力溢れる会作りをしていきます。

今年は東京オリンピックが開催され日本中がお祭り騒ぎの中、この東海YEGもそれに乗じて**メンバー全員**で大いに盛り上がっていきましょう！！

3. 運営方針

- ・会員の活動意欲の向上を図り事業を盛り上げる
- ・会を作っているのは会員全員一人一人だと念頭に置き率先して行動する
- ・リスクを恐れず新しい事に取り組み、口先だけの先導者にならない
- ・事業はどれも100%参加を目指す

4. 重点施策

- 1・委員会を通じて会や事業への解釈を深め参加率を向上させる
- 2・1事業全員参加
- 3・会員同士のコミュニケーション強化

- 4・政策提言への取り組みを始める
- 5・自分活性→青年部活性→地域活性！

5. 委員会活動方針

委員会はYEG活動の中心であり、事業や活動をYEGとしての目標達成をするため設置する。

委員長は事業目的をメンバーと共に考え、自由に発言、議論、活動できる環境を作り、委員会の総意として議案提出できる様に努力する。

副委員長は委員長を補佐しフォローや出席率向上に努める。

委員会メンバーは、自らの経験を最大限に発揮し委員長、副委員長を補佐し経験の浅いメンバーのフォローや出席率の向上に努める。

委員会メンバーは地区会で委員会の総意を落とし込み、理事会報告で発言された意見も傾聴し、速やかに委員会に持ち帰ってよりよい事業運営となるよう議論、活動を行なう。

総務委員会

活動方針 東海YEGの円滑な運営を図るとともに、規約の管理を行なう。また、組織の事務局的な役割を担い執行部を補佐する。

AT活用力の向上を図り、組織力の強化に務める。

活動概要

- ・ 理事会の運営及び理事資料の配信
- ・ 総会、納会、新年会の企画・運営
- ・ ATの管理
- ・ 青年部手帳の発行、管理
- ・ 絆纏の作成、管理
- ・ 会員名簿の管理

イベント委員会

活動方針 事業を通じて市民とのふれあい、会員相互の交流の場をつくり、企画を通じて組織力の強化と人材育成を図る。

活動概要

- ・ 東海秋まつりYEG担当エリアの企画・運営
- ・ 卒業式の企画・運営
- ・ 新規事業の取り組み（合同研修事業）

研修委員会

活動方針 経済における新しい情報をもとに研修会を開催して、会員へ広く伝え、新しい東海の核となる要素の考案や、会員の為の事業を行う。

活動概要

- ・ 研修事業の企画・運営
- ・ 新規事業の取り組み（合同研修事業）

調査委員会

活動方針 会員また市民の意見を細かく調査し、会のより良い環境づくりを行い、会員または地域から求められているものを明確化する。

活動概要

- ・ 会員また地域の様々な調査(中間報告・結果報告事業)
- ・ 政策提言への取り組み準備
- ・ 広報誌の発行

各委員会共通事項

- ・ 渉外活動の取りまとめ
- ・ 他委員会事業への協力と連帯と参加
- ・ その他YEG活動として必要と思われる活動

6. 地区会活動方針

地区会は、役職にかかわらず全会員が所属する組織である。その特性を生かし、理事会報告を通してYEG活動全体の流れを把握し、報告事項に対し発言する場として設置する。地区長は地区意見をまとめ、理事会にて地区意見を発表する。また、基本的に事業所の所在地を考慮した配属なので、東海YEG全体では把握しにくい地区別事情や地区会員の個人的事情を取りまとめしやすい点を生かす場とする。

地区制度を最大限に生かし、事業への協力体制を図ると共に委員会との相乗効果を上げる。(地区会の開催は原則毎月一回、理事会後1週間以内に開催する。地区会では理事会での質問・意見・回答等の報告を行い、次回理事会で報告をする)

令和二年度 東海YEG事業計画

項目/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備考
総務	総会・納会		手帳作成				臨時総会			新年会			理事会の運営 AT備品等の管理 HP管理
イベント				合同研修				東海秋まつり				卒業式	東海秋まつり芝生広場 アトラクション広場企画運営 卒業式の開催
研修				合同研修		研修事業				研修事業			研修事業開催
調査				中間報告							結果報告 広報誌		会員・地域の調査 広報誌の発行 SNS等PR活動
執行部									サンタ事業				各委員会の補助
HP更新			○		○		○		○		○		

他団体事業予定

4YEG 連絡協議会													
県連		第1回 会長会議 29日(江南)		第2回 会長会議 29日(瀬戸)			第3回 会長会議 8日(稲沢)	YEGDAY 3日(江南)			第4回 会長会議 24日(安城)		
東海ブロック	会員総会 豊田					ブロック大会 美濃加茂 11・12日						会員総会 三重	東海ブロック大会 バス送迎有
日本YEG								会長研修会 大分 18～21日			全国大会 鯖江 3～7日		全国大会 バス送迎有
他団体	桜まつり 中止				にっぽん ど真ん中 まつり				東海市 ハーフ マラソン				各取り纏めは執行部

※予定日については変動も予想されます。